

白沢高原ホテル

Shirasawa Kougen Hotel
(群馬県沼田市)



今回紹介する風呂は、初穂カントリークラブというゴルフ場に併設された宿泊施設である白沢高原ホテルの風呂である。

この日は丸沼高原でスキーを楽しみ、くたくたになってホテルにチェックイン。早速ビールを飲み、温泉に入り、またまたビールを飲み、昼寝をしたうえで、夕食の和食コース料理を食し、さらに部屋でワインを飲み、21:00に就寝。部屋はスイートルームのツインだったので、ゆったりと過ごすことができた。

さて、その風呂であるが、1階にある。フロントが2階にあるので、フロントからは1層下に下がることになる。脱衣室前には貴重品ロッカーがあるが、脱衣室内にも貴重品ロッカー48個、ロッカー18個がある。いずれも100円硬貨が返却されるシステムで良心的だ。さすがにゴルフ場併設の風呂だけあって、貴重品を持ってくる客のことを考えている。脱衣室には他に脱いだものを入れる籠が64個ある。かなりのキャパシティーだ。洗面台は9個。ドライヤーは4個あり、アメニティーであるヘアリキッド、ヘアトニック、スキンミルク(乳液)、シェービングフォーム、綿棒、櫛、髭剃りも具備されている。

浴室に入ると何も無い広いスペースが正面にあり、その奥に半円形の巨大な内風呂がある。広いスペースの両側には洗い場が配置されている。洗い場の数は23か所。洗い場にはシャンプー、コンディショナー、ボディソープ、シェービングフォームが具備されている。他にシャワーブースも1か所ある。

内風呂の浴槽は、50人は入れるだろうと思われる大きなものだ。どこに入っても外の景色が見えるように全面ガラス張り。湯温は適温である。ゴルフ仲間同士でその日のプレーについて語り合えるようになっているのであろう。

露天風呂は2つの浴槽がある。一つは小屋組みの下にある定員15人程度の浴槽、もう一つは小屋組みがなく定員20人ほどの浴槽だ。前者はやや熱めの湯温、後者はぬるめとなっている。露天風呂の周囲には池があり、浴槽と間違っただけで入ってしまいそうになるので注意が必要だ。

サウナは室内温度80℃、定員16人。テレビもある。水風呂は定員3人ほどで、あまり冷たくはない。なぜかサウナと水風呂を楽しんでいる人はほとんどいなかった。

ちなみに白沢高原ホテルの湯は、アルカリ性単純温泉（アルカリ性低調性高温泉）で、神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、うちみ、くじき、冷え性、慢性消化器病、痔疾、運動麻痺、間接のこわばり、病後回復期、健康増進に効くという。

明日はいよいよ今シーズン最後のスキーを川場で楽しむ予定だ。あっという間に過ぎ去っていく冬。これが終われば、長く退屈でうっとうしい夏が待っている。

白沢高原ホテルの湯は、スキーヤーにとってもゴルファーにとってもオアシスのような存在である。

DATA

名称	白沢高原ホテル
所在地	群馬県沼田市白沢町上古語父 2440
電話	0278-53-2010
営業時間	11:30~22:00（最終受付 21:30）
定休日	無休
入浴料	大人（中学生以上）1,000円、小学生500円、幼児（3歳以上）200円、宿泊者は無料
サウナ	あり
サウナ内のテレビ	あり
取材日	2019年3月16日~17日
取材	銭湯愛好会東京支部